

社会教育の功労者が文部科学大臣から表彰されます！

これまでの功績により、次の3名が社会教育功労者表彰文部科学大臣表彰を受けます。

1 表彰の趣旨

社会教育功労者表彰は、多年にわたり社会教育の振興に功績のあった者に対し、その功労をたたえ文部科学大臣が表彰するものです。

2 被表彰者（※50音順）

きよはら ひでとも
清原 秀友（東広島市社会教育委員会議議長）

はせがわ つとむ
長谷川 勉（海田町社会教育委員）

むらせ ゆうじ
村瀬 祐治（NPO法人せらマルベリークラブ代表）

※全国で105名受賞

※功績概要は別紙のとおり

3 表彰式

(1) 日時 令和6年2月9日（金） 10時30分～11時00分

(2) 場所 文部科学省東館3階 第一講堂（千代田区霞が関3-2-2）

※対面とオンライン配信を組み合わせで実施します

(3) その他 式典後、被表彰者等を対象としたフォーラムを実施。

令和5年度社会教育功労者表彰受賞者功績概要

氏名・年齢	主要経歴	功績概要
清原 秀友 (69)	東広島市社会教育委員会 議議長（東広島市）	東広島市社会教育委員として、生涯学習の施策について建設的な意見を述べるとともに、議長として会議の円滑な運営に努めるなど、本市の生涯学習・社会教育の発展に大きく貢献している。
長谷川 勉 (73)	海田町社会教育委員（海田町）	様々な立場で地域の社会教育活動に積極的に参加してきた。 また、和太鼓の伝承と青少年健全育成を目的とした「海田鼓童子」を設立し代表兼指導者として活躍。社会教育委員としては、副議長として、文化振興の観点から、生涯学習の推進に貢献している。
村瀬 祐治 (82)	NPO 法人せらマルベリークラブ代表（世羅町）	脱温暖化プロジェクトせらの事務局長として、世羅町の環境保全に係るプラン策定に取り組むとともに、自然保護活動の実施のためNPO法人を立ち上げ、自然環境保護の指導者の養成や青少年の意識の向上や育成に取り組んでいる。

※ 被表彰者の年齢は令和6年2月1日現在